

農の広場

登米市農業委員会だより

第38号

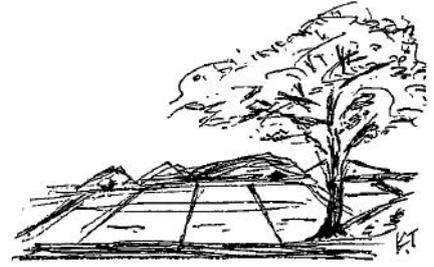
令和5年2月



新年のご挨拶



登米市農業委員会
会長 高橋 清 範



新年あけましておめでとうございます。

皆様には健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます。

農業委員会はコロナ禍の中で「農地利用状況調査」や「意見書の提出」など、目標とする活動を達成するため鋭意努力して参りました。そうした状況下、ウクライナ戦争の影響で農業資材の高騰や円安など、食料安全保障の観点からも食料自給率の低下が懸念されております。食料の約6割を海外に依存している我が国にとっては、これまで以上に農地を活かし、農業、農村を維持発展させることが求められます。間近に迫り来る世界的食料不足に私たちは何をすべきか、食料安全保障に関する国民的な議論が必要です。そのためには我が国の農業状況について国民にわかりやすく説明し、農政に対する理解を求めることが重要であります。

農業委員会はこれまで同様現場を直視し、活動の見える化を図り市民皆様に信頼される組織を目指し努力して参りますので、今後ともご理解ご協力をお願い申し上げます。

○就任のお知らせ 宮城県農業会議副会長 高橋清範（令和4年10月から）

第7回 宮城県農業委員会大会

宮城県農業会議主催 第7回宮城県農業委員会大会が、11月14日に開催されました。

登米市からは農業委員・農地利用最適化推進委員23名が参加しました。大会では、第1号議案から第4号議案までが提案され、満場一致で採択されました。

その後、一般社団法人全国農業会議所専務理事 柚木茂夫氏による「農業委員会の新たな農地利用最適化活動について～地域計画の作成に向けて～」と題して講演がありました。

今後、実質化された人・農地プランと農地の効率的な活用を進めるにあたり、農業の担い手と農地所有者の意向を確認し、関係機関と連携し将来を見据えた農業の素案作りが必要と再確認しました。

また、大会では宮城県知事感謝状表彰（在任20年以上）として3名が表彰を受けられました。

担当：佐藤委員



たかほしきよのり さとうこうじ すずき かずよし
高橋清範委員 佐藤幸治委員 鈴木一義委員

○その他、農業委員・最適化推進委員が出席した研修会

9月1日 宮城県農業会議主催 農業委員・農地利用最適化推進委員研修会

11月7日 登米市農業委員会委員親睦会主催 委員研修会

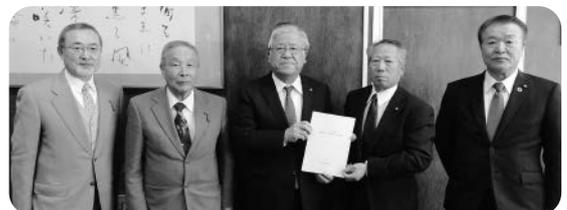


意見書を提出

市長と市議会議長に、12月9日「令和4年度農地等の利用の最適化に関する意見書」を提出しました。7月に開催した女性農業者との意見交換会や、日頃活動する農業委員、農地利用最適化推進委員からの意見をもとに作成しました。

意見書の項目

- ① 農地利用の集積・集約化について
- ② 遊休農地の発生防止・解消について
- ③ 新規参入の推進について
- ④ 女性農業者の視点を農業政策に反映すること



令和5年度 農作業標準料金・賃金表

- ・農作業標準料金・賃金表は、農作業の受委託をする場合の目安としてご利用ください。
- ・実際の作業料金を決定する際は双方で協議をお願いします。

◎家族や地域で安全な農作業に努めましょう

作業種目等	種別	作業の単位	区画	標準料金(10%税込)	備考	
耕起	水田耕起	トラクター	10a	30a未満	5,080円	ロータリーを基準 耕深12cm以上
				30a~50a未満	4,440円	
				50a以上	4,010円	
畑耕起	トラクター	10a	30a未満	3,180円	二番耕	
			30a以上	5,820円	普通畑	
代かき	トラクター	10a	30a未満	6,560円	仕上げまで	
			30a~50a未満	6,020円		
			50a以上	5,600円		
田植え	催芽料金	1袋	4kg	270円		
	苗	1箱		710円	苗を委託者自己搬入以外は1箱30円増 箱処理剤は含まない	
	田植機	10a	30a未満	5,500円	・側条施肥は1,000円増 (肥料代は含まない) ・除草剤・箱処理剤の同時処理は各500円増 (薬剤代は含まない)	
			30a~50a未満	4,960円		
50a以上	4,540円					
直播	湛水	10a		5,500円	代かき済み圃場とし、種籾、コーティング処理含まず	
	乾田			5,290円	整地済み圃場とし、種籾含まず	
稲刈り	コンバイン	10a	30a未満	17,460円	隅刈~運搬まで ワラ切断 ワラ結束は2,000円増	
			30a~50a未満	16,290円		
			50a以上	15,020円		
籾乾燥調製	乾燥	生籾乾燥	60kg	1,060円	水分28%未満。28%以上は双方協議	
		半乾燥	60kg	660円	水分17%以下のもの	
	籾すり	60kg	600円	袋代は別		
	色彩選別	60kg	880円	単独作業 籾すりと同時に作業の時は双方協議。30kgは半額		
散布	肥料散布	ブロードキャスター	10a	760円	肥料代は別	
	農薬散布	背負動力散布機	10a	880円	農薬代は別	
	肥料・薬剤散布	ドロオン	10a	1,200円	薬剤・肥料代は別 未整理地、障害物のある農地及び、薬剤の種類と散布量については双方協議	
	堆肥散布	マニアスプレッター	10a	2,640円	堆肥代金は含まない。積込運搬含む	
堆肥		1t	3,330円	有機センター成分と同等品、運搬なし		
溝切		1m	5円			
畦畔塗り		1m	40円	片側		
ワラ収集梱包	反転収集	ジャイロレーキ	10a	1,380円	2回を標準とする	
		ロールベラー	10a	2,640円		
	梱包	ハイベラー	10a	3,180円	積み上げ・運搬は含まない 梱包、ラッピングについては、重量や巻数により双方協議	
		ラッピング	1個	直径1m		1,030円
転作田草刈(牧草)	ディスクモア	10a	3,180円	転作草地の草刈り(刈り放し)		
畦畔草刈	草刈機	1時間	1,580円	機械持ち(燃料含む)		
	自走畦畔草刈機	1時間	3,180円	機械持ち(燃料含む)		
区画拡大	心土破砕	サブソイラ	10a	50a未満	3,090円	2本爪 深さ40cm程度 5mピッチ
				50a以上	2,060円	
	天地返し	ブラウ	10a	50a未満	7,200円	深さ15cm以上 天地返し
				50a以上	5,140円	
	砕土	バーチカルハロー	10a	50a未満	5,140円	ブラウ作業後の砕土・整地・鎮圧作業
				50a以上	4,120円	
均平	レーザーレベラー	10a	50a未満	18,510円	圃場1枚の高低差を均平する場合、または圃場2枚を1枚とする場合であって、かつ高低差5cm未満のもの。これ以外は双方協議 均平精度プラスマイナス3cm以内	
			50a以上	14,400円		
賃金	オペレーター	1日		10,000円	トラクター・コンバイン等の運転のみを依頼する場合の賃金(8時間)	
	一般作業員	1日		8,000円	一般農作業、男女とも同額(8時間)	

- ①賃金は、実働8時間を基準とします。
- ②作業料金は1作業のみの単独料金になります。複数の作業の場合は双方協議の上、決めてください。
- ③上記以外、未整備田(開田等)、地形、地質、作業内容や諸条件により通常と異なる場合は双方協議の上、決めてください。
- ④区画の考え方は、ほ場の区画ではなく作業面積による区画です。(例: 1ha区画内で20aのみ作業する場合は「30a未満」の区画料金を適用します。)

登米市農作業標準料金・賃金改定委員会

※料金表は、市ホームページにも掲載しています。必要な場合はダウンロードしてお使いください。

※料金表の印刷物は、各総合支所にありますので、必要な方はお申し出ください。

【問い合わせ】登米市農業委員会事務局 0220-34-2317

◎農業者年金でしっかり積み立て！ 安心して豊かな老後を！

◎ストップ  農地への不法投棄!!

農業者年金に加入しました!

淳さんは、両親（秀一さん・聖子さん）と一緒に
水稲5ha・繁殖牛10頭を営む専業農家です。

昨年3月まで介護士として働いていましたが、秀一
さんの入院を機に介護施設を退職し就農したそうで
す。

就農するにあたり農業に必要な免許（大型特殊免
許等）を取得し、更に近くの農業委員から勧められ
て農業者年金に加入しました。

年金保険料の全額が社会保険料控除になるなど、
メリットが有ることで加入を決めたそうです。

現在は、繁殖牛の世話を中心に勉強中ですが、規
模拡大を考えているとのことでした。

淳さんの今後の活躍に期待です。

担当：岩淵委員



ちば じゅん
迫町 千葉 淳さん

最適化推進委員の想い～農家の皆さんへ～ 迫町新田 田崎推進委員

私の担当する地区は、丘陵地のため段差が多く、
作業することも大変な地区です。

親が苦勞して造成しているのを見て育ち「自分が
出来るうちは・・・」と頑張っ農作業している方々
が多いと感じながら活動しております。

無理をせず農作業をしてほしいと思う一方で、生
産性のない農地は非農地にしてほしいという方もあ
り、なかなか難しく対応に悩んでいます。

農作業に従事される皆様、ご苦勞様です。

農地の維持管理へのご尽力に感謝申し上げます。

担当：佐々木委員



皆様にとって幸多き一年になりますように心よりお祈り申し上げます

編集後記

年号が令和になって5年になりました。
ここ3年以上の間、コロナやロシ
アのウクライナ侵攻で、日本だけでな
く世界が疲弊しています。

色々大変なことはいっぱいあります
が、それでも秋の収穫を思い、私たち
は動き出す季節です。

止まない雨はなく、朝の来ない夜は
ないように、明るい未来を信じて、こ
の国を支えているのは私たち農業者だ
というプライドを持って、前を向いて
生きましよう。

今年も、ご支援ご協力をよろしくお
願います。

編集委員

委員長
副委員長

岩淵 勉
櫻井 利光
浅野 和宏
尾張 勝彦
佐々木まき子
佐藤 瑛彦
菅原 浩之
鈴木 泰子

購読しませんか



全国農業新聞は
地域農業者の代
表機関である農
業委員会のネッ
トワークが発行
する週刊の農業
総合専門誌です。

週刊 金曜日発行
(原則月4回)
月700円、年8,400円
(消費税込)

申し込み・お問い合わせ先
登米市農業委員会事務局 ☎0220-34-2317
FAX番号 0220-34-2801